



教科名： 整備機器取扱Ⅱ

2025年度

講義

一級自動車工学科・自動車整備科

時期： 2年 後期

科目： 機器の構造・取扱い

時限数： 06時限

<改訂履歴>

改訂年度	改訂事由	発行日/担当	
FY24	シラバスメンテナンス	3/18	合田
FY25			
FY26			
FY27			
FY28			
FY29			

教頭	課長	学年統括	教科担当	教科担当

一級自動車工学科・自動車整備科		2025年度 授業計画			
時期	2年後期	単元	講義	教科名	整備機器取扱Ⅱ
科目	機器の構造・取扱い	教科書等 持参品	2級自動車シャシ 3級自動車シャシ	発行日	2024年3月18日
※注1 総時限	06時限		自動車整備工具機器	教科担	高橋 潔
※注1 授業時間	9.6時間		当		※注2 ●■
一般科目と休講等予期せぬ事態に備えた余剰分を含め、合計時間は1944時間（50分ベース）を確保（法定合計時間1800時間（50分ベース））					
1. 指導教員の実務経験 該当 非該当					
自動車整備士として整備機器取扱の実務経験がある教員により、整備機器取扱について指導する。					
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）					
①自動車検査用機器の取り扱いを理解する。 ②国家2級試験 検査機器に係るシャシ、法規分野の問題を理解する。					
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）					
①自動車検査用機器の構成、部品名称を理解し説明できる。 ②自動車検査用機器の役割、取り扱いを理解し説明できる。 ③国家2級試験 検査機器に係るシャシ、法規の問題を理解し説明できる。					
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）					
<ul style="list-style-type: none"> ・学科履修試験で評価する。学科履修試験は80分間で実施する。 ○×、選択肢、記述により100点満点で評価する ・合格点：（工学科70点以上・整備科60点以上） 工学科 80点以上：優 70点以上：良 70点未満：不可 整備科 80点以上：優 60点以上：良 60点未満：不可 ・不合格の場合、再試験を受験し、工学科70点以上、整備科60点以上で合格とみなす。 再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。 ・再試験不合格の場合、学校長の権限により再評価を実施し、合格とみなす場合がある。 					
5. 準備学習					
導入教育の自動車整備工具機器をあらかじめ読んでおくこと。					
<p>※注1 総時限の1時限は、80分/1時限を表し、授業時間の1時間は、50分/1時間を表す</p> <p>※注2 ●→実務経験がある教員 ■→日産資格保持者</p>					
6. 指導目標					
①自動車検査用機器の構成、部品名称を理解させる。 ②自動車検査用機器の役割、取り扱いを理解させる。 ③国家2級試験 検査機器に係るシャシ、法規の問題を理解させる。					

